

大和 勲

For ISESAKI

～ 伊勢崎・群馬のために ～

& GUNMA



初当選以来8回目の一般質問
今回も、コロナ禍のため傍聴を控えて頂きましたが、11月29日(月)一般質問を行いました。山本一太

今年もよろしくお願い致します。今年度は、2期目3年目となり昨年度に続き常任委員会の委員長や、特別委員会の副委員長などを務めることが出来ました。1年間の活動報告などまとめてご報告させて頂きます。



ふるぎとの、群馬の発展願う

群馬県議会議員

大和 勲

知事を含め8名の県執行部に14項目の質問を行いました。

質問内容は、①令和3年度の県税収入の見通しと確保対策②命名権の県有施設への導入状況③官民連携のためのPPP・PFIプラットフォームについて④県内産業の振興支援⑤企業局の特徴を生かした企業誘致⑥歳入の確保及び民間活力の活用⑦全庁を挙げた脱炭素社会に向けた組織作り⑧多文化共生について⑨地元の課題について取り上げました。

①については、翌日上毛新聞1面に掲載されました(写真下)。

製造小売業好調で3年ぶり県税収入増
新型コロナウイルス感染症の影響で、県税収入は前年度に比べて減少していたが、令和3年度は製造小売業の好調で、前年度比24.4%増の1,000億円以上となった。県税収入は、令和3年度は前年度比24.4%増の1,000億円以上となった。県税収入は、令和3年度は前年度比24.4%増の1,000億円以上となった。

税収記事

また、機構内に設置された自動車サプライヤー支援センターの取り組みを伺うとともに、半導体の企業誘致を要望しました。



④については、要望していた県産業支援機構の支援事例集が作成されたので、更なる機構活用と利用促進をお願いしました(写真左)。



②については、県有ダムにも対象を広げるよう要望しました。③については、パネルを使用し、官民連携の促進を促しました(写真左)。

⑤については、12月5日の上毛新聞に関連記事が、左記の通り掲載されました。

20年度の東毛工業用水道 利用低調供給4割減

04年度比 効率化や産業変化で

県企業局が運営する東毛工業用水道は、令和3年度(2021年度)に比べて、令和4年度(2022年度)の利用が低調で、供給量が4割減となった。これは、県内各地で進められている水利用の効率化や、産業構造の変化などが要因とされている。

⑨については、羽黒町区長さんから要望いただいた、県営団地の共益費の徴収方法の見直しを要望し、モデル地区を設けるとの答弁がありました。また、県道伊勢崎深谷線茂呂町2丁目交差点においては、事業化に向けた予備設計を発注したとの答弁がありました。

予備設計がスタート

県伊勢崎土木事務所は、同小の児童など多くの歩行者が利用するため、安全の向上が求められていた。茂呂町2丁目交差点改良を検討する。2021年度は予備設計を委託し、22年度は工事設計を委託し、23年度は工事実施を予定している。



⑥については、山本一太知事に意気込みを伺いました。⑦については、環境森林部長から令和4年度に向け、組織立ち上げを前向きに検討したいとの答弁がありました。

⑧については、医療通訳派遣制度の継続実施や、かねてより要望していた多文化共生・共創月間が10月に設置された経緯など伺いました。併せて、多様性を具現化した「夜間中学」の設置を教育長に強く要望しました。

※詳しい内容は群馬県議会のホームページ
※新聞レイアウトは紙面上変更してあります。

宮郷小学校区に アイビー児童クラブ開設



市内5か所目となる「アイビー児童クラブ」を田中島町に開設しました。今後も子育て支援を強力に推し進めます。また、本年4月には一般社団法人化を行い、更なる信用力の向上とニーズに対応できるよう努めます。

令和3年の政治活動の詳細をご報告させていただきます。

常任・特別委員会活動

令和3年度の常任委員会は、産経土木常任委員会に所属し、委員長を務めております。所管する部局等は、産業経済部労働委員会・県土整備部・企業局です。昨年は、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、経済活動の制限を余儀なくされました。定例議会のほか臨時議会を開催し、飲食店等への営業時間短縮要請協力金や県感染症対策事業継続支援金(ぐんま月次)など審議し議決しました。



また、第3回前期定例県議会では、ワクチン接種証明など活用した愛郷キャンペーン(宿泊割引)及びGO TOイートプレイアムに関して、ワクチン接種が健康の理由等でできない方もいるなど配慮が必要と感じ、連合審査を提案しました。その結果60年ぶりに3委員会(産経土木・総務企画・健康福祉常任委員会)合同の審査が行われ(写真左)、制度設計の見直しやワクチンパスを名称変更し、ワクチン手帳となりました。



10月18日・19日に行われた令和2年度決算分科会では、県内視察を行い、公園内の民間カフェの導入(パークPFI)手法や、



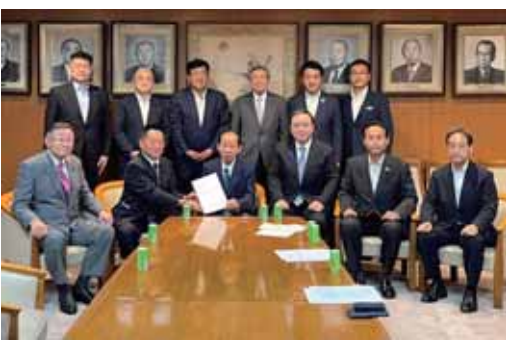
伊香保温泉の観光入れ込み状況、企業局が管理している県央第一水道施設の維持管理など確認してきました。また第3回後期定例県議会では、指定管理業者の選定の議案が上程され、群馬ヘリポートを個人視察し、運営状況など確認してきました。



令和3年度の特別委員会は、脱炭素社会・新エネルギーに関する特別委員会に所属し、副委員長を務めております。6月・9月・12月の委員会では、全庁を挙げた組織作りが必要と感じ、関連部署の資料提出や組織編成(一般質問においても)を求めました。8月には当時の笹川環境副大臣・12月には内閣官房赤川彰彦氏をお招きし講演会が実施され、世界や国の動向を踏まえ脱炭素社会の趨勢を学びました。

議員連盟活動など

今期も自民党県議団で構成されている議員連盟に多く所属しています。県政報告書12号で報告した通り、本県・茨城県・栃木県自民党県議団による北関東3県観光振興議員連盟が昨年立ち上がりました。昨年7月には、当時の自民党二階幹事長・赤羽国交大臣に北関東観光振興を要望しました。(左記写真 二段目右側が本人)



その結果、左記の通り、11月16日付上毛新聞1面に取り上げられました。北関東観光周遊パスの検討が行われています。今後も、積極的に議連活動に努めていきます。

北関東観光周遊パス

本県など後述の北関東3県(群馬・栃木・茨城)の観光振興を目的に、北関東観光周遊パス(仮称)の検討が進められています。このパスは、北関東3県を周遊する観光客を対象に、交通機関の割引や観光施設の優待などを実施する予定です。また、北関東3県の観光資源を一体的に活用し、観光客の滞在期間を長くすることを目的としています。このパスは、北関東3県の観光振興に大きく貢献するものと期待されています。

地元の活動

コロナ禍で直接住民の皆さんとお会いする機会は少なくなりましたが、地元の区長さんや団体役員さんから要望など頂いています。名和地区では、県政報告書13号でもお伝えしましたが、葦塚町の生活道路の速度規制が、11月に行われました(写真左)。



豊受地区では、県道綿貫篠塚線(旧国道354号)に架かる横断歩道の塗り直しの要望を頂き、馬見塚町内の2カ所は既に実施済みです(写真左)。



年度末にかけ、残り5カ所程度実施される予定です。また、下道寺町からは葦川の堤防天端の舗装についても相談を頂いております。

茂呂地区では、八街市の交通事故を受け、県道伊勢崎深谷線の茂呂小学校付近を走る自動車速度を落とす工夫としてドット線を塗り、ラバーポールを設置して頂きました(写真左)。



また、この県道と国道354バイパスの交差点にガードレールを設置するよう見守り隊の方から要望頂き、11月24日に設置されました(写真左)。



現在、北千木町の支援者からは、土地利用の相談を頂いています。境地区においては、上武土地区の広瀬川堤防の雑木撤去を行いました。伊与久地区では、粕川の堆積土砂の撤去が行われました。また、県道伊勢崎新田上江田線の振動対策など相談を頂いています。

文化活動は、伊勢崎ジュニアオーケストラに対して県の支援事業の活用の案内や、茂呂地区屋台囃子保存会連絡協議会、千本木龍頭神舞保存会への応援も継続実施しています。

群馬県議会議員での経歴

西 暦	内 容
2019年	群馬県議会議員2期 常任委員会 厚生文化常任委員会 委員長 特別委員会 外国人との共生に関する特別委員会 議会基本条例推進委員会委員 議会運営委員会副委員長 決算特別委員会副委員長 自民党役職 県連筆頭副幹事長
2020年	常任委員会 文教警察常任委員会 委員長 特別委員会 危機管理対策特別委員会 自民党役職 県連総務副会長
2021年	常任委員会 産経土木常任委員会 委員長 特別委員会 脱炭素社会・新エネルギーに関する特別委員会 副委員長 議会運営委員会委員・群馬県都市計画審議会委員 自民党役職 県連副幹事長



ホームページを刷新しました!!

県議会・議員活動、日々の活動、過去の県政報告書はこちらでも公開しています。ご要望・ご意見もお寄せください。

① 現在まで活動内容を記載中

② 生い立ち・経歴が見られます

③ 政策課題と取組内容が見られます

④ 後援会に入会できます

⑤ ご要望・ご意見が書き込めます

⑥ その日の活動を記載

⑦ 今後の県政報告書が見られます

⑧ 過去の一般質問の内容が全て見られます

⑨ 常任委員会・特別委員会の質疑応答が見られます

⑩ 事務所の地図が表示されます

県議会議員 大和 勲 事務所 ～伊勢崎・群馬のために～

伊勢崎市山王町1142-6(あすなろ館児童クラブ内)

電話 0270-23-7797

FAX 0270-27-5260

メールアドレス info@isao-y.net

ホームページアドレス <https://www.isao-y.net/>

大和 勲

検索



HP QRコード